

ENVIRONMENTAL
CORPORATE
PROFILE



フジタ道路株式会社

Corporate Profile



フジタ道路は、道路建設等を通じて
社会生活の改善に貢献する。
当社と社員の豊かな未来を確保する為に
我社は、常に前進せねばならない。

Message

当社フジタ道路は、道路建設等を通じて人々の社会生活の改善に貢献している企業です。そもそも当社と関わりの深い“道路”というテーマを考え直してみますと、その歴史的起源からもきわめて社会性の高いものであったことを、現在、改めて認識させられます。経済的な利便性、他地域との交流を促す文化性、時代は変われども常に維持されている公共性など、社会の進歩、発展には欠かせない大きな責務を担ってきたものです。

当社も創業以来、この“道路”を基幹に新交通網施設、空港施設、競技場をはじめとするスポーツ施設、レジャー施設、そして公共下水道など、多くの社会基盤づくりに貢献してきました。この間、時代に対応できる体制づくりを進め、全国に営業拠点網を整備し、業容の拡大とともに培った技術、ノウハウは高い評価をいただいています。

また、住環境をとりまく省資源や緑地保全の問題にも積極的に取り組み、人と自然が調和する豊かな社会づくりをテーマに、景観整備や高齢化社会の基盤整備のための新技術や新工法の開発に努めています。

このような時代の変化は、社会基盤に新たな付加価値を要請します。フジタ道路はすでに蓄えられた技術力を基礎に、研鑽を続け、大きく広がる未来に挑戦を続けてまいります。

**FUJITA
ROAD**

CONSTRUCTION
CO.,LTD.



Business Areas

人と自然が調和する豊かな社会を



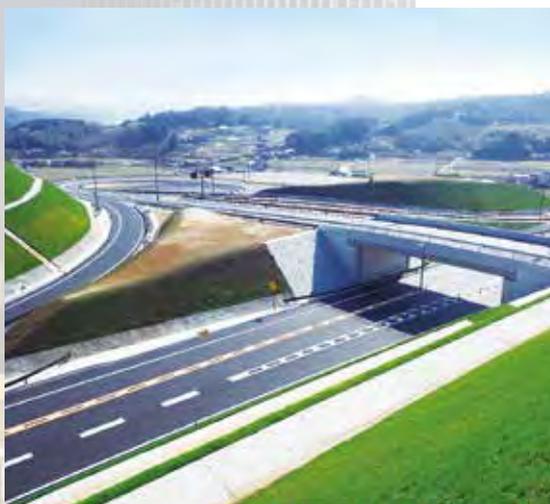
2020(に一まる・に一まる)事業とは? 2020 Project

新たな顧客獲得に向けて

「2020 事業」とは、道路建設等で蓄積した技術とノウハウを応用し、他の業種で活用する取り組みです。これまでに材料・工法等の新商品の開発をはじめ、土壌の浄化、建物の解体、宅地・工業用地の造成、農業分野への進出などの実績をあげており、新たな分野での顧客獲得に向けて、今後も様々なニーズに応じていきます。

Contents of Business

多様なニーズに応える多彩な事業展開



舗装工事

P a v e m e n t

当社を支える技術・ノウハウは、この舗装工事技術をルーツとしています。あらゆる用途、自然等の条件に対応できるバリエーション豊かな舗装ラインナップは、永年培われた技術の蓄積から生み出されてきました。時代とともに着実に進歩し続ける舗装技術で、皆さまの信頼にお応えします。

- アスファルト系舗装
- コンクリート系舗装
- 塗膜系舗装
- ブロック系舗装
- 土系舗装



一般土木工事

C i v i l E n g i n e e r i n g

当社は、道路工事だけでなく、さまざまな一般土木工事においても事業展開しています。造成工事、河川改修工事、橋梁工事といった大型工事から、住宅のエクステリアまで、規模の大小にかかわらず幅広い事業分野で皆さまのニーズにお応えします。

- 造成
- 河川改修
- 溜池改修
- 橋梁補修

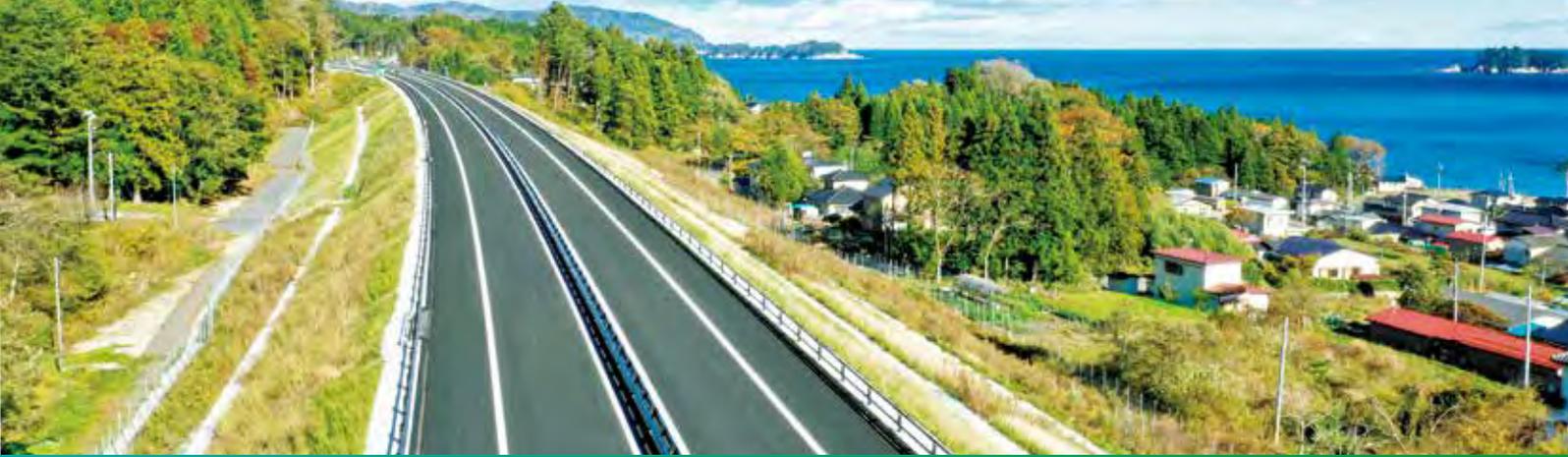


建築外構・景観工事

U r b a n L a n d s c a p e

都市における景観の計画・設計は、単に機能だけにとどまらず、すべてに洗練された美しさと周辺との調和が求められます。当社は、舗装技術等で培った独自の技術と企画力を駆使して、未来の都市環境づくりをプロデュースいたします。

- マンション他外構
- 公園築造



2020事業

2020 Project

スポーツ施設工事

Sports Facilities



スポーツ・体育施設の分野は、製品・施工ともにその技術面において、めざましい発展を遂げています。季節を問わず快適にプレー可能なグラウンドの人工芝化をはじめ、当社は、舗装技術を応用したこの得意分野で、計画・設計から施工、メンテナンスまでトータルで皆さまにご提案いたします。

■サッカー場 ■テニスコート ■ホッケー場

環境関連工事

Environment



地球温暖化をはじめとする環境問題は、全世界でクローズアップされ、あらゆる対策を講じていくことが私たちの未来、次世代への大きな命題となっています。当社は、環境保全と国土開発という相反する要請を融合し、遮熱性舗装をはじめとした先端技術で、緑豊かな地球の環境保全に取り組んでいます。

■電線共同溝 ■保水性舗装【ポリコンクール】
■遮熱性舗装【遮熱デザインスプレー、レジコンコートクール】

商品開発

Product Development



舗装のひび割れ補修には常温型補修材のFRフィラー、舗装の陥没個所や段差個所には柑橘系果皮オイルを配合し、人にも環境にも優しいオレンジパッチを取扱っております。

■FRフィラー ■オレンジパッチ ■クラックボンダー

Technical

多彩な事業内容と技術

舗装工事

一般土木工事

建築外構・景観工事

道路以外にもより良い生活環境を創ります。

道路や空港だけでなく、ショッピングモールや駐車場、スポーツ施設、宅地等のインフラ整備や災害復旧・解体工事等を通じて、より良い生活のための環境づくりに貢献しています。

空港施設

ゴルフ場

Point

環境関連

地球温暖化防止やヒートアイランド現象の抑制のために遮熱性舗装を行っています。アスファルト舗装に比べ路面温度を 10℃ 以上低減できます。



遮熱性舗装



遮熱デザインスプレー

スプレーで模様をつけながら遮熱舗装ができます。

緑化駐車場

上下水道

Point

ブランチブロック

自然石とコンクリート製品を一体化した堅固な石積の擁壁であり、景観、自然環境、生態系の保全が可能です。

Expertise

で社会の発展を促進

環境関連工事

スポーツ施設工事

商品開発

災害復旧

宅地造成

解体

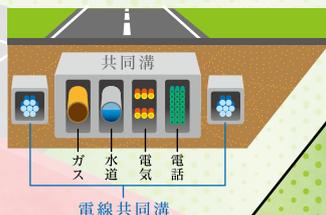
人工芝

舗装

Point

電線共同溝

電線共同溝や共同溝を施工することで、電気やガス、水道、電話線などのライフラインを収容。電柱の少ない美しい景観の道路をつくれます。



New Technology & Products

新しい技術と製品で豊かな未来を創る

技術研究所

Technical Research Institute

人にやさしい環境づくり

当研究所は1981年(昭和56年)に「中央試験室」として開設し、1999年(平成11年)には社会環境・顧客のニーズの変化に対応するため、「技術研究所」と組織を変更し、環境、安全、耐久性、経済性の4つのコンセプトを基本に先端技術の研究開発に取り組んできました。

2019年に設備を新たにし、「人にやさしい環境づくり」をモットーに、新技術の研究開発を進めてまいります。



遮熱デザインスプレー

型紙式カラー舗装+遮熱性舗装

遮熱デザインスプレーは、床面や壁面に目地テープや目地模様を打ち抜いた特殊型紙(ステンシル)を貼り付けて、特殊塗料または特殊顔料・バインダーを調合したモルタルを吹き付けることにより、ブロック・タイル模様をつけた舗装です。快適なデザイン性と路面温度の上昇抑制効果が得られます。

適用

■ アスファルトの歩道 ■ コンクリートの歩道



ヒートスルーサンド

熱伝導保水スラグ舗装

ヒートスルーサンドは、多孔質な骨材である高炉水砕スラグと熱伝導率の高い骨材(けい石等)を最適な配合で組み合わせて、セメント、混和剤、無機系顔料を加えた環境志向型の透水性・保水性の機能と熱拡散性の機能を併せ持つ歩行者系舗装です。

適用

■ 歩道 ■ 公園広場・園路





香竹保水舗装

竹フレークを用いた土系舗装混合物

竹の表皮に含まれている、タンニン、フラボノイド、ポリフェノール、βカロテンなどの脱臭・消臭成分効果、および竹を粉碎して土と混ぜ合わせると雑草を抑制する効果を併せ持った歩行者系舗装です。また、降雨時に竹フレークとセメント系汎用固化材のダブル作用で保水し、涼しい道をキープでき、竹繊維の持つしなやかさにて施工後の弾力性を保ち、ひび割れを抑制します。竹材の処分を含めた地産池消を基本に、里山再生に寄与します。



適用

■ 歩道 ■ 公園広場・園路

よみがえり美人

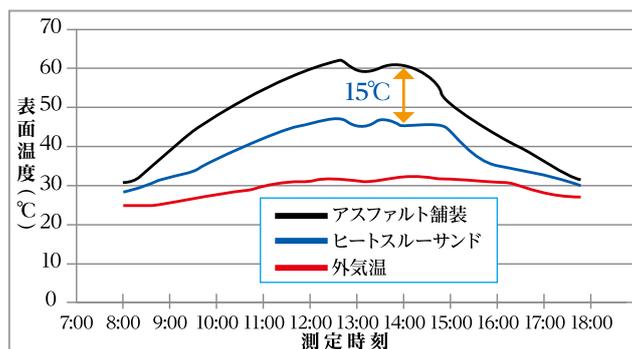
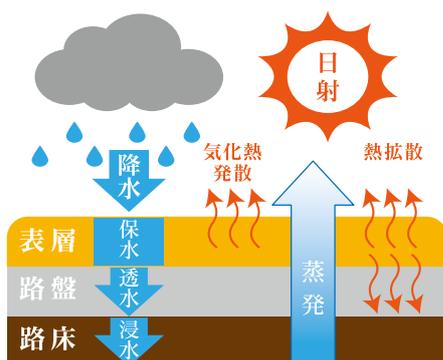
路面洗浄

特殊な高圧温水洗浄、バキュームによる吸水装置一体型洗浄システムを使用し、高圧水を利用して洗浄と同時に洗浄汚水の回収を実現します。それにより施工スピードも洗浄効果も抜群に優れております。コンクリート平板、インターロッキングブロックを取り替えることなく、路面が新品同様によみがえります。



適用

■ 車歩道 ■ 公園広場・園路



特徴

- ・高炉水砕スラグの微細な多孔質の空隙に、表面からの雨水を貯留すると共に路盤に浸透した雨水も毛細管現象で吸い上げるため、長期にわたり蒸散効果が持続します。
- ・アスファルト舗装に比べて表面温度が15°C程度低減し、沿道の熱環境を改善します。

Construction Projects

豊かな社会を目指す確かな実績



すべては道路から・・・

道路工事から培った技術ノウハウは、周辺分野への進出を容易なものにしました。

道路建設のプロセスである一般土木工事はもちろん、多彩な工法を駆使しての景観工事からスポーツ施設工事まで、業容の広がりは今後ますます増大するものと考えられます。

フジタ道路では、それぞれの分野での技術力の蓄積に励み、より高い次元の分野に向けた開発に努めます。



熊本空港

空港



熊本空港



東関東自動車道



東関東自動車道



国道19号

環境関連



国道19号



国道45号



国道1号



テニスコート

スポーツ施設



サッカー場



www.fujitaroad.co.jp

フジタ道路株式会社

〒104-6003 東京都中央区晴海一丁目8番10号
晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 3階
TEL : 03-5859-0670 (代表) FAX : 03-5859-0679



持続可能な地球環境保護のために、
フジタ道路は、この印刷物に
ベジタブルインキを使用しています。